

根室振興局管内で回収された死亡野鳥（ハシブトガラス）における  
A型鳥インフルエンザウイルス簡易検査の結果について（陽性）

令和4年(2022年)4月26日（火）

<概要>

根室振興局管内で回収された死亡野鳥の簡易検査結果が確認されたのでお知らせします。

回収日	市町村 (総合振興局)	鳥の種類	羽数	検査結果
4月25日	羅臼町 (根室)	ハシブトガラス	2	・4/25実施の簡易検査の結果、陽性 ・今後、研究機関（環境省調整中）で 遺伝子検査を実施

<留意事項>

- 道内のハシブトガラスでの簡易検査の陽性率が100%に近いことから、環境省「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」が定める同一地域、同一種における継続事例として、道内の野鳥監視重点区域内におけるハシブトガラスの継続事例については、10羽以上の大量死があった場合や回収累積30羽ごとに1個体を簡易検査することとしています。  
本事例については、継続事例発生区域において21羽の大量死が確認されたことから簡易検査を実施し、その結果を道庁ホームページで公表するものです。今後、高病原性鳥インフルエンザが確認された場合は報道発表します。
- 現時点では、簡易検査でA型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認された段階であるため、病原性は未確定であり、高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません。
- 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。

<本件に関する問い合わせ先>

根室振興局保健環境部環境生活課長 小林 弘典  
電話 代表：0153-22-2810